

白須 純「エントランス・オブ・ザ・ワールド」

2011年6月18日(土)～7月16日(土)

オープニングレセプション:6月18日(土) 17時～19時

eitoeiko では6月18日(土)より、白須純展「エントランス・オブ・ザ・ワールド」を開催いたします。昨年末より開催されたマカオ AB1 ギャラリーでの成功に続き、本年2月に在日ポルトガル大使館より第1回ジョアナ・アブランシエス・ピント賞を受賞した白須純。受賞後初の展覧会となります。

本展で白須は、ストーン・エッチングの作品を発表いたします。作家が長年親しんできた銅版画や、ポルトガルの伝統的なタイル画「アズレージョ」による表現とは異なり、大理石を刻んだ描線は、独特の風格と趣きをたたえています。マカオ市博物館や東京メトロ日本橋駅には、白須が恩師バルト・ドス・サントスの作品の共同製作に参加したストーン・エッチングの壁画が展示されています。

アジアやペルシアの神々の記された文様から、魚や昆虫の形態に思いを寄せ、失われた文明、絶滅した動植物、果ては架空の過去へと漂泊する白須は、やがて世界のはじまり、その見えざる入り口に辿り着きます。旅を友とし、歴史に馳せる石のかけらの思い出をぜひご高覧ください。

白須純略歴

1965年 東京都生まれ

1990年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業

1993年 ロンドン大学スレード美術学校 HDFA 修了

1993-94年 パラツキー大学カテドラ美術学部招聘講師(チェコ)

2004-05年 オリентファンデーション奨学生としてポルトガルに滞在

2006-08年 武蔵野美術大学油絵学科版画専攻非常勤講師

2009年 グループ展「No More Alternative」(eitoeiko)

2010年 個展「ベレーザ・ユニヴェルサル」(eitoeiko)

三人展「ポルトガルのこころ ポエジーとアート」(ポルトガル大使館主催 表参道 GYRE)

2011年 ポルトガル大使館より第1回ジョアナ・アブランシエス・ピント賞受賞



eitoeiko

〒162-0805 東京都新宿区矢来町 32-2

03-6479-6923

<http://eitoeiko.com>

ei@eitoeiko.com